

令和5年度森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

事業区分	事業名	事業総額(円)			事業内容
		(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税(円)	(B)うち他の財源(円)	
木材利用・普及啓発関係	ハーベストの丘動物小屋改築工事	54,806,400	15,614,500	39,191,900	老朽化した動物小屋の建替え
木材利用・普及啓発関係	ハーベストの丘東屋設置工事	2,497,000	2,258,300	238,700	国産材を使用した東屋を日除け施設として設置
木材利用・普及啓発関係	ハーベストの丘乗馬場柵更新工事	2,464,000	1,601,600	862,400	老朽化した乗馬柵の更新
木材利用・普及啓発関係	ハーベストの丘羊舎ベンチ設置	2,420,000	2,420,000	0	シーブドックショー観覧用の木製ベンチの更新
木材利用・普及啓発関係	ハーベストの丘動物ふれあい広場木製看板	975,546	975,546	0	動物小屋の建替えに併せた動物ふれあい広場の銘板の設置
木材利用・普及啓発関係	フォレストガーデン指定管理業務	16,691,885	5,300,000	11,391,885	当施設(農林業体験施設)を活用し、木育体験等を実施するにあたり、里山保全及び利用者の安全確保のための枝打ち・間伐を指定管理者にて実施
木材利用・普及啓発関係	フォレストガーデン木製ベンチ設置工事	2,057,000	1,525,700	531,300	施設を利用する方の木製ベンチの設置
木材利用・普及啓発関係	鉄砲鍛冶屋敷展示活用	2,959,000	2,959,000	0	町家歴史館のサイン、看板等を木製で製作し、設置
木材利用・普及啓発関係	鉄砲鍛冶屋敷展示活用	3,697,100	3,697,100	0	鉄砲鍛冶屋敷の来館者用ベンチ、テーブルほかを木製で作成し購入
木材利用・普及啓発関係	公立認定こども園運営事業(運営)	1,362,900	1,362,900	0	公立こども園 園児用ロッカーの更新
木材利用・普及啓発関係	イノベーション創出促進事業	28,986,000	28,986,000	0	さかい新事業創造センター(S-Cube)の多目的会議室及びその前のフリースペースのリニューアルに伴う床材、カウンター、机、イスなどの木製品の購入の補助
木材利用・普及啓発関係	松露橋補修工事	28,900,000	10,800,000	18,100,000	登美丘北公園内の松露橋(木橋)の補修工事 W=2.0m、L=38.0m、床板補修A=76.0m ² 、高欄補修L=85.5m 工期:~令和6年10月31日までを予定

木材利用・普及啓発関係	南部丘陵緑地保全木製看板設置工事	4,882,900	4,882,900	0	南部丘陵の持つ緑地の価値や魅力、保全の必要性等を広く発信するために、緑地保全木製看板を設置
木材利用・普及啓発関係	南部丘陵緑地保全プロモーション業務	1,783,411	1,783,411	0	緑地の維持管理や活用等、緑地保全への市民・企業等の参画を図るためのプロモーション活動「堺の森活」(平成27年度からの「堺の森再生プロジェクト」を令和元年にリニューアル)を実施するとともに、南部丘陵の持つ緑地の価値や魅力、保全の必要性等を広く発信
木材利用・普及啓発関係	保全緑地枯損木撤去業務	286,000	286,000	0	保全緑地の枯損木の撤去
木材利用・普及啓発関係	堺自然ふれあいの森 指定管理	36,924,074	1,000,000	35,924,074	堺自然ふれあいの森が主体となり、南部丘陵の緑地保全に関する啓発や人材育成
木材利用・普及啓発関係	区役所庁舎管理事業(中区)	1,045,770	1,045,770	0	中保健センター内の相談室の床を木材フロアパネルに張替
木材利用・普及啓発関係	東区役所国産木材授乳ブースほか購入事業	4,719,000	4,719,000	0	東区役所1階ロビーに授乳ブース、ベンチ、スツールを購入設置
木材利用・普及啓発関係	東区役所国産木材キッズコーナー購入事業	1,419,000	1,419,000	0	東区役所1階ロビーにキッズコーナーを購入設置
木材利用・普及啓発関係	中学校給食改革事業	24,117,456	24,117,456	0	中学校教室の生徒用ロッカー(木製品)の購入
木材利用・普及啓発関係	中学校給食改革事業	18,095,000	18,095,000	0	中学校用配膳台(木製品)の購入
木材利用・普及啓発関係	小学校施設等整備事業	1,636,800	1,636,800	0	図書室書架の購入

【令和5年度末時点 基金残高】 190,788,519円

➤堺市は、森林も少なく都市部に位置するため、「木材利用」「普及啓発」を優先的に取り組むこととしている。
 ➤そのため、令和5年度はハーベストの丘や文化施設、学校、区役所などの公共施設における木造や木質化、木製品の購入等の取組を中心に実施。

□ 事業内容

ハーベストの丘動物小屋改築工事

- 堺市南区にある堺・緑のミュージアム「ハーベストの丘」の村のエリアに国産材を使用した動物小屋を改築した。

【事業費】54,806,400円（うち譲与税15,614,500円）
 （譲与税は、材料費及び木工事費等に係る部分に充当）

【実績】木造平屋建 延べ面積約69㎡
 木材使用量約14.17㎡（兵庫県産材・杉ほか）



□ 取組の背景

- 建築後15年ほど経過し老朽化していた「ハーベストの丘」の村のエリアにある動物ふれあい広場内の動物小屋を同一エリア内にて改築を行った。

□ 工夫・留意した点

- 外装に地域産材を使用することで動物とのふれあいを楽しむ温かみのある空間に仕上げた。
- 既存の動物小屋の屋根は幅が短く、雨の吹き込みが激しいことから屋根の範囲を検討するとともに土間コンクリートを設けるなど排水に配慮した。

□ 取組の効果

- ヒツジやヤギへのエサやりなどのふれあいやすさの改善
- 雨の後のぬかるみの解消
- 夏場の虫の発生を抑止することでの衛生面の改善

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

ハーベストの丘東屋設置工事

- 堺市南区にある堺・緑のミュージアム「ハーベストの丘」の村のエリアに国産材を使用した東屋を日除け施設として設置した。

【事業費】 2,497,000円（うち譲与税2,258,300円）

（譲与税は、材料費及び木工事費等に係る部分に充当）

【実績】 サイズW3000mm×D3000mm

木材使用量約1.82m³（兵庫県丹波市産材・杉）



□ 取組の背景

- 「ハーベストの丘」の村のエリアのポート池周辺には日除け施設等がないことから、昨年度に引き続き2棟目の設置を行った。

□ 工夫・留意した点

- 使用する木材に保存剤を含侵させ、腐れ・シロアリなどの劣化を遅らせ木材の耐久性を向上させる仕様とした。
- 周囲の建物とのバランスを考え、同系色とした。

□ 取組の効果

- 施設利用者の方の休憩や日除け場所として役立っている。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

ハーベストの丘乗馬柵更新工事

- 堺市南区にある堺・緑のミュージアム「ハーベストの丘」の村のエリアの乗馬体験施設の柵を国産材を用いて更新した。

【事業費】 2,464,000円（うち譲与税1,601,600円）
（譲与税は、材料費及び木工事費等に係る部分に充当）

【実績】 木柵設置159.2m
木材使用量約1.60m³（岐阜県産材・杉）



□ 取組の背景

- 「ハーベストの丘」の村のエリアの乗馬体験施設の木柵の経年劣化に伴い、国産材を用いて更新した。

□ 工夫・留意した点

- 視認性を妨げない高さで作成した。
- 防腐処理を施した。

□ 取組の効果

- 乗馬体験エリアの境界を柵で分けることにより、安全に体験することができている。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

ハーベストの丘羊舎ベンチ設置

- 堺市南区にある堺・緑のミュージアム「ハーベストの丘」の村のエリアの Sheep House 内に国産材を使用したベンチを購入し設置した。

【事業費】 2,420,000円（全額譲与税充当）

【実績】 ベンチ60脚

木材使用量約2.23m³

（奈良県吉野郡東吉野村産材・檜）



□ 取組の背景

- 「ハーベストの丘」の村のエリアの Sheep House のベンチの経年劣化に伴い、本市の友好都市である「奈良県吉野郡東吉野村産材」を用いたベンチに更新した。

□ 工夫・留意した点

- 利用者の安全を確保するため、部材等の角は丸みをもたせ、切断面、ねじ、釘を使用した箇所は触れても危険のないよう処置を施した。

□ 取組の効果

- 羊の毛刈りショーなどを腰かけて楽しむことができ、来園者の満足度向上に寄与している。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

ハーベストの丘動物ふれあい広場木製看板設置

- 堺市南区にある堺・緑のミュージアム「ハーベストの丘」の村のエリアの動物ふれあい広場に国産材を使用した看板を設置した。

【事業費】975,546円（全額譲与税充当）

【実績】看板サイズ縦600mm×横1800mm

木材使用量約0.14m³（岐阜県産材・けやき）



□ 取組の背景

- 「ハーベストの丘」の村のエリアの動物ふれあい広場のリニューアル工事にあわせて、国産材を使用した看板を設置した。

□ 工夫・留意した点

- 子どもの視認性を考慮し、H1200mm以下で作成した。
- 国産材の柔らかな雰囲気を活かすため、木目を多く残したデザインを採用した。

□ 取組の効果

- 存在感のある看板の設置により、当該エリアの場所をわかりやすく伝えることができ、来園者の利便性向上に寄与している。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

フォレストガーデン指定管理業務

- ・ フォレストガーデンの指定管理業務のうち、里山保全等にかかる樹木管理及び竹林伐採に費用に森林環境譲与税を活用した。

【事業費】 16,691,885円（うち譲与税5,300,000円）

【実績】 樹木管理 伐採（クヌギ、サクラ、カシ等）89本、
枝打ち、除根
竹林伐採 約600㎡



木育体験（竹炭作り）



木育体験（流しそうめんキットワークショップ）

□ 取組の背景

- ・ 昨年度に引き続き、堺市南区にあるフォレストガーデンを活用し、木育体験等を実施するにあたり、里山保全及び利用者の安全確保のために枝打ち・伐木等を指定管理者にて実施した。

□ 工夫・留意した点

- ・ 木育体験等の実施に向けて、園内の通行等に支障となる樹木を対象とし、指定管理者の業務期間の5年間で計画的に枝打ち、伐木等を行っている。

□ 取組の効果

- ・ 施設内の里山の保全及び遊歩道等の安全確保による木育の推進

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

フォレストガーデン木製ベンチ設置工事

- 堺市南区にある「フォレストガーデン」内の里山エリアに国産材を使用した木製ベンチを設置した。

【事業費】 2,057,000円（うち譲与税1,525,700円）
（譲与税は、材料費及び木工事費等に係る部分に充当）

【実績】 ベンチ2台×3箇所
木材使用量約0.43m³（兵庫県丹波市産材・檜）



□ 取組の背景

- 「フォレストガーデン」内の里山エリアは自然豊かなエリアで子どもが駆け回って遊べる広場や遊具等があるが、ベンチが少ないことから木製ベンチ3箇所計6台の設置を行った。

□ 工夫・留意した点

- 使用する木材に保存剤を含侵させ、腐れ・シロアリなどの劣化を遅らせ木材の耐久性を向上させる仕様とした。

□ 取組の効果

- 施設利用者の休憩等に役立っている。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

事業内容

町家歴史館3館のサイン設置

- 堺市堺区にある町家歴史館3館の入館案内や順路誘導などの各種サインを大阪府産材を中心とした国産材を活用して制作。

【事業費】2,959,000円（全額譲与税充当）

【実績】サイン設置47箇所

木材使用量約0.10m³

（大阪府産材・檜／奈良県産材・檜）



取組の背景

- 令和6年3月の町家歴史館井上関右衛門家住宅（鉄砲鍛冶屋敷）開館および町家歴史館清学院・町家歴史館山口家住宅のリニューアルオープンに合わせて、国産材を使用したサインを設置した。

工夫・留意した点

- サインを制作するにあたって、木造の文化財である町家歴史館の外観や内観の雰囲気を損なわないようにすることを心がけた。

取組の効果

- 木製のサインを設置することにより、文化財である町家歴史館の雰囲気を損なうことなく、来館者の方に必要な情報を届けることが可能になった。

基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

鉄砲鍛冶屋敷什器設置

- 堺市堺区にある鉄砲鍛冶屋敷にデスクやミュージアムショップ用の棚など各種什器を国産材を活用して制作。

【事業費】 3,697,100円（全額譲与税充当）

【実績】 デスク1台、スツール1脚、パンフレットラック1台、両肘チェア3脚、フラップテーブル4台、スタッキングチェア20脚、テーブル1台、セミアームチェア4脚、棚1台

木材使用量約0.85m³（岐阜県産材・杉／檜など）



□ 取組の背景

- 令和6年3月の町家歴史館井上関右衛門家住宅（鉄砲鍛冶屋敷）開館に合わせて、国産材を使用したデスクや棚などの什器を設置した。

□ 工夫・留意した点

- 木造の文化財である鉄砲鍛冶屋敷の内観の雰囲気損なうことなく調和することを心がけた。

□ 取組の効果

- 木製に統一することにより、木造建築の文化財である、鉄砲鍛冶屋敷に調和した什器を設置することができた。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

公立こども園 園児用ロッカー更新

- ・ 保育室で使用する園児用ロッカー（8台）を国産材を用いて更新した。

【事業費】1,362,900円（全額譲与税充当）

【実績】6人用ロッカー4台、5人用ロッカー4台
木材使用量約1.26m³（和歌山県田辺市産材・檜）



□ 取組の背景

- ・ 園児用ロッカーの経年劣化に伴い、国産材を用いて更新した。

□ 工夫・留意した点

- ・ 園児等に危険のないよう角が無いような丸みを帯びた仕様とした。
- ・ 使用する接着剤・塗料等を規格に準拠したものとし、室内空気を汚染する化学物質の発生が無い若しくは少ないものとした。

□ 取組の効果

- ・ 保育室全体が明るくなった。
- ・ 触り心地がよく、木への親しみを感じやすくなった。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

イノベーション交流・共創拠点整備事業

- 堺市北区のさかい新事業創造センター（S-Cube）の1階について、本市の補助金事業として、国産材を使用した床材の張替及び木製品の導入を行い、イノベーション交流・共創拠点の整備を実施した。（整備費用のうち木造化、木質化又は木製品の導入について予算の範囲内で補助）

【事業費】28,986,000円（うち譲与税28,986,000円）

【実績】フローリング135㎡、エントランスカウンター1台、テーブル8台、チェア40脚、ポスター掲示ボード1台ほか
木材使用量約6.11㎡（京都府産材・檜ほか）



□ 取組の背景

- 堺・中百舌鳥発のイノベーション事例を創出するため、起業家・事業家や学生、女性など多様な人が交流する施設を整備する必要があった。
- 人が集まり、交流するにあたって、木のぬくもりや居心地の良さのある場所とするため、木製品を採用した。

□ 工夫・留意した点

- 床パネルについて、汚れにくい加工と表面処理を行った。
- 多くの方が来られる施設なので、カウンターを高すぎない高さで周りを見渡せるように工夫した。
- 堺の町屋をイメージさせる格子を使い、図書コーナー、ポスターコーナーを作成。
- ビジネス・イノベーション創出の場として、相応しい雰囲気を作成。

□ 取組の効果

- 温かみがあり、居心地の良い空間になった。
- イベントなどを実施する際に、参加者との距離感が近く感じる。
- 多くの方が集まり交流することで、国産材の持つ魅力を周知できた。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

事業内容

南部丘陵緑地保全木製看板設置工事

- 南部丘陵の持つ緑地の価値や魅力、保全の必要性等を広く発信するために、堺市南区にあり南部丘陵の緑地保全における拠点施設である「堺自然ふれあいの森」に緑地保全啓発のための木製看板を設置した。

【事業費】 4,882,900円（全額譲与税充当）

【実績】 看板サイズ縦1,750mm×横3,040mm
木材使用量約0.29m³（大阪府産材・杉）



取組の背景

- 校外学習等で訪れた小学生に説明する際に使用するなど、訪れた子ども達へ南部丘陵の自然環境や魅力、保全の必要性について伝えることを目的に木製看板の設置を行った。

工夫・留意した点

- 自然環境豊かな堺自然ふれあいの森に馴染むように大阪府産の杉を全面に使用した看板に仕上げた。

取組の効果

- 堺自然ふれあいの森における、環境教育プログラムや里山保全ボラティア養成講座への参加の増加
- 堺市における、特別緑地保全地区や保全緑地等の緑地保全の取組への理解の促進
- 堺市はなみどり基金における、寄附の増加

基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

南部丘陵緑地保全プロモーション業務

- 南部丘陵の持つ緑地の価値や魅力、保全の必要性を広く発信するために、緑地の維持管理や活用等及び緑地保全への市民・企業・学生等の参画を促進するためのプロモーション活動である「堺の森活」を実施した。

【事業費】 1,783,411円（全額譲与税充当）

【実績】 「堺の森活」参加人数107名（市民80名・企業27名）
里山管理体験（下草刈り・間伐・玉切り）、里山環境体験（森の中にある落ち葉や木の実などでクラフト）を実施



□ 取組の背景

- 南部丘陵緑地保全について、市民・企業・学生等と連携した普及啓発及び人材育成・担い手確保を目的として実施した。

□ 工夫・留意した点

- 里山管理体験の前に森林機能に関する説明を行い、森林機能や森林価値について普及啓発を行った。
- 緑地保全の新たな担い手育成の一環として、参加者の安全管理を堺自然ふれあいの森のインターン生の大学生が行った。

□ 取組の効果

- 堺市における、特別緑地保全地区や保全緑地等の緑地保全の取組への理解の促進
- 堺市はなみどり基金における、寄附の増加
- 緑地保全の新たな担い手育成

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

事業内容

保全緑地枯損木撤去業務

- 「堺の森活」実施場所である保全緑地において、枯損木の撤去を行った。

【事業費】286,000円（全額譲与税充当）

【実績】枯損木の撤去（5本）



取組の背景

- 南部丘陵の緑地保全のプロモーション活動である「堺の森活」を安全に実施できるよう枯損木の撤去を行った。

工夫・留意した点

- 萌芽更新が期待できるよう初冬に実施した。

取組の効果

- 間伐による地表面への日照の確保等、里山の保全
- 安全確保による緑地保全の取組の推進

基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

事業内容

堺自然ふれあいの森指定管理業務

- 堺自然ふれあいの森の指定管理業務のうち、南部丘陵の緑地保全に関する啓発や人材育成にかかる費用に森林環境譲与税を活用した。

【事業費】 36,924,074円（うち譲与税1,000,000円）

【実績】 インターン生：11名

大学生を堺自然ふれあいの森のインターン生として受け入れ、里山整備及び環境教育が行えるよう実習（里山の整備作業・植生調査・校外学習対応・一般参加者への里山管理体験の提供等）を行った。



取組の背景

- 豊かな里地里山を次世代に継承していくために、自立して里山保全のための取り組みを実践していける次世代の担い手の育成が重要であることから、大学生等が将来的に自立した担い手として里山保全に関わることを目的に、指定管理者がインターン生の受け入れを行い、実習を行った。

工夫・留意した点

- 南部丘陵についての理解を深めるための講義や、行政、学識者など様々な立場の人と意見交換ができる機会を設けた。

取組の効果

- 緑地保全の新たな担い手育成

基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

区役所庁舎管理事業【中区】

- 中保健センター相談室内に木材フロアパネルを設置した。

【事業費】 1,045,770円（全額譲与税充当）

【実績】 パネル（W500×D500×H11mm）41枚
 （W500×D270×H11mm）6枚
 （W500×D310×H11mm）1枚
 木材使用量約0.34m³（岐阜県産材・杉）



□ 取組の背景

- 中保健センターにおいて、相談室の床カーペットが長期使用により消耗が激しくなり、相談室としての利用環境が悪化していたため、令和5年度に暖かみのある木材を利用したフロアパネルを敷設し、落ち着いて相談いただける環境を整えた。

□ 工夫・留意した点

- 安全面を考慮して、裏面に滑り止めを施し、また汚れたり破損したりしても部分的に取り外せる面ファスナーでの連結とした。

□ 取組の効果

- 相談室を快適に利用いただけるようになった。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

事業内容

東区役所国産木材授乳ブースほか購入

- 東区役所1階ロビーに国産木材を利用した授乳ブース、ベンチ、スツールを購入し設置

【事業費】4,719,000円（全額譲与税充当）

【実績】授乳ブースサイズW2400mm×D1400mm×H2118mm
ベンチサイズW1100mm×D595mm×H794mm
スツールサイズW450mm×D350mm×H415mm
木材使用量0.1m³（岐阜県産材・杉ほか）



取組の背景

- 東区役所では授乳室を2か所設置しているが、利用時間の制限や職員に声をかけてもらい使用している状況であり利便性を向上する必要がある。
- 誰もが個室で安心して利用できるブースであり、「子育てしやすいまち（区）」「利用しやすい区役所」「男性の育児参画の推進」を実現する。

工夫・留意した点

- 誰もが個室で安心して利用できる1組用の大きさであり、授乳が必要な方が利用しやすいよう、ベビーカーごと入れる大きさを導入した。
- 保育士、保健師、乳幼児子育て中お父さん・お母さん等の意見を聴取・議論し、ぬくもりのある空間や利用しやすい仕様の導入などを反映した。

取組の効果

- 職員に声をかけてもらう必要があった授乳室利用者の利便性が向上し、安心して区役所を利用できるようになった。
- 授乳ブースの利用者だけでなく、区役所に来庁される方に自然
- の木のぬくもりや香りを感じていただける区役所になった。

基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

事業内容

東区役所国産木材キッズコーナー購入

- 東区役所1階ロビーに国産木材を利用したキッズコーナーを購入し設置

【事業費】 1,419,000円（全額譲与税充当）

【実績】 ベース及びフローリング部分サイズ

W2400mm×D1900mm×H100mm

本棚部分サイズ

W1900mm×D300mm×H800mm

木材使用量約0.36m³（岐阜県産材・杉ほか）



取組の背景

- 東区役所1階の待合いスペースは、椅子のみのスペースであり、混雑する際は子ども・保護者にとって快適な環境ではなく、キッズコーナー設置の要望があった。
- 誰もが安心して利用できる区役所「子育てしやすいまち（区）」「利用しやすい区役所」「男性の育児参画の推進」を実現する必要があった。

工夫・留意した点

- 子どもを見守りやすくするため、視界を遮ることがない小上がりスペースを導入した。
- 保育士、保健師、乳幼乳子育て中お父さん・お母さん等の意見を聴取・議論し、ぬくもりのある空間や利用しやすい仕様の導入などを反映した。

取組の効果

- 子どもと落ち着いて待ち時間を過ごせるようになり、利用者の利便性が向上し、安心して区役所を利用できるようになった。
- キッズコーナーの利用者だけでなく、区役所に来庁される方に自然のぬくもりや香りを感じていただける区役所になった。

基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

□ 事業内容

中学校給食の実施に向けた生徒用ロッカーの設置

- 生徒が安全に配膳するために通学用カバン等の収納棚を設置

【事業費】24,117,456円（全額譲与税充当）

【実績】12人用249個、10人用48個、6人用83個

木材使用量約4.67㎡（京都府産材・檜ほか）

中学校給食の実施に向けた配膳台の購入

- 給食配膳時に食缶や食器カゴを載せるための移動台を購入

【事業費】18,095,000円（全額譲与税充当）

【実績】配膳台255台

木材使用量約7.58㎡（大阪府産材・檜ほか）

□ 取組の背景

- 令和7年度から全ての市立中学校にて全員喫食制給食を開始するために、各中学校の教室環境を整える必要がある。
- 順次、給食配膳に必要な備品を整えるに当たり、木製品を採用した。

□ 工夫・留意した点

- スチール製の本体に木製天板を使用することで、軽量性と耐久性を同時に確保し、教職員等が容易に移動させやすいものとした。
- 木製天板の木口の角に丸みをつけることで、生徒等が製品の角に衝突して怪我することを防止した。
- 生徒用ロッカーは、6人用（3列×2段）と12人用（6列×2段）の2種類を組み合わせることで、1クラス最大42人分の通学カバンなどを収納できるようにした。
- 生徒用ロッカーは、年度によって学級数の変動や使用教室の変更が生じた場合、製品の組合せを変更したり、製品を移設することが可能なため、柔軟に教室環境を整えることができる。
- 配膳台は、小学校用の製品（天板の高さ60cm）より10cm高いものを選定し、中学生の身長でも配膳しやすいようにした。

□ 取組の効果

- 製品天板に木材を活用することで、重量物の落下等による製品の歪みや凹みを防止することができる。
- 生徒用ロッカーや配膳台に木材を活用することで、学習机や椅子との調和性が向上し、教室全体で木の温もりを感じられる。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より



生徒用ロッカー



配膳台

□ 事業内容

小学校図書館への木製書架購入

- 堺市立東三国丘小学校において、新校舎の図書室で使用するものとして国産材を用いた書架を購入した。

【事業費】1,636,800円（全額譲与税充当）

【実績】書架5台

木材使用量約1.00m³（兵庫県産材・檜）

□ 取組の背景

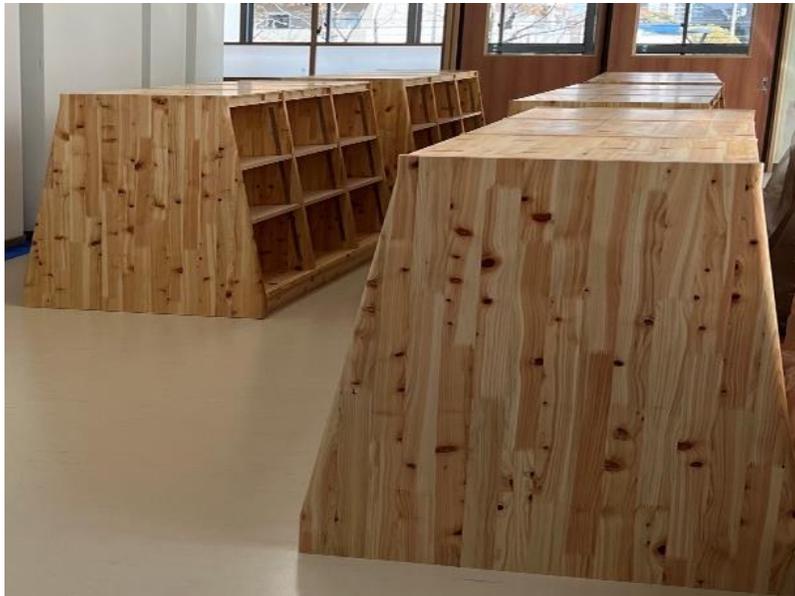
- 学校施設における木材利用の促進

□ 工夫・留意した点

- 児童が安全に使用できるように、角を丸く仕上げた。

□ 取組の効果

- 温かみのある空間が創出され、穏やかな気持ちで集中して読書を楽しめる環境ができた。



◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：87,236千円	②私有林人工林面積（※1）：76ha	
③林野率（※1）：2.6%	④人口（※2）：826,161人	⑤林業就業者数（※2）：4人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より